

【愛知学院大学 履修証明プログラム概要】

1. 特別の課程の名称	資産税務プロフェッショナルプログラム
2. 目的	資産税務に関する専門的知識・スキルを教授するプログラムの開講を通して、スキルアップをめざす税理士のニーズに応じ、税理士を多く輩出する大学として、税理士の資質の維持向上に貢献することを目的とする
3. 内容	各種特例の取扱い、土地・株式等の評価実務等の資産税務に関する専門的な知識・スキルを体系的に学ぶ 【大学院レベル】
4. 社会的な意義	スキルアップをめざす税理士のニーズに応じ、税理士の資質の維持向上に貢献する
5. 身につく能力	資産税務に関する専門的知識・スキル
6. 履修資格	税理士（税理士となる資格を有し、実務経験中の者も含む）かつ本学の定める大学院入学資格を有する者
7. 定員	20名
8. 開講時期	5月～12月 毎週火曜 18:10-20:10（2時間）×30回 （初回のみ 18:10-18:40 ガイダンス、18:40-20:40 講義）
9. 開講場所	名城公園キャンパス
10. 総時間数	60時間
11. 講習または授業の方法	講義・演習
12. 修了要件	60時間の授業受講と修了試験（レポート試験）の合格
13. 受講料等	○検定料 5,000円（税込） ○登録料 10,000円（税込） ※本学卒業生・修了生は登録料免除 ○受講料 72,000円（税込） ※図書館等の学内施設利用が可能
14. 単位の授与の有無	無
15. 講師	○鈴木伸智（法学部および法学研究科教授） ○外山典央（社会連携センター特別教授、 税理士（名古屋税理士会）） ◎橋本博孔（社会連携センター特別教授、 税理士（名古屋税理士会）） ○長谷川敏也（社会連携センター非常勤講師、 公認会計士、税理士（名古屋税理士会）） ○山田京子（法学研究科客員教授、 税理士（名古屋税理士会））
16. 備考	欠席の場合は、オンデマンド配信講義動画を閲覧のうえ、レポートを提出すること
16. 実施体制	社会連携センター運営委員会
17. 担当部署	社会連携センター（研究推進・社会連携課）